

イベント情報のお知らせ

我流毛筆の会 書展 2018

2018年1月23日(火)～2月4日(日)

自分なりのいい「書」をかきたい。そんな思いで活動する我流毛筆の会メンバーによる書展を開催します。

ペンでは書けない。

パソコンでも書けない。

大きな画仙紙に、墨と筆で書いた「我流の書」。

今回、高橋修一郎・浅里まゆみ・大沼礼子・佐野成子・志賀あやな・浜村基光・本澤賢太郎の7名が、それぞれの個性が感じられる独特の表情を持った約40点の書を展示。

この他、2011年より毎年支援している宮城県石巻市周辺の子どもたちの書(10点)も同時にご覧いただけます。



各自の力作の中から展示作品をセレクト(写真は大沼礼子の書)

- ◇展覧会名： 我流毛筆の会 書展 2018
- ◇会 場： タチカワブラインド銀座スペース オツテ
- ◇期 間： 1月23日(火)～2月4日(日) ※1月29日(月)は休館
- ◇時 間： 10:00～18:00 ※初日は14:00～、最終日は～15:00
- ◇入 場： 無料
- ◇主 催： 我流毛筆の会
- ◇協 力： 立川ブラインド工業株式会社



石巻市周辺の子どもたちによる書も展示

【我流毛筆の会 プロフィール】

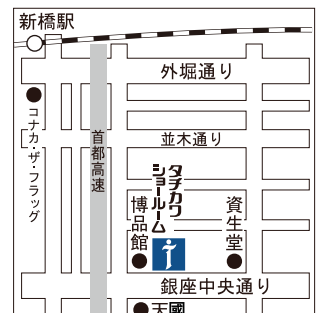
我流毛筆の会は、代表の高橋修一郎が、詩人であり書評論家でもあった疋田寛吉先生に感銘し、先生を訪ねて初めて毛筆を握ったことが始まりでした。手本を持たず、師をもたず、模すことを押し、ただひたすら自分の「書」を書き続けながら、自分との対話の中で自分の「書」を見つける。上手でなくても良い。自分なりのいい「書」を書きたい。そんな思いで1986年から集まり散じて、メンバーはいろいろと変わりましたが、故疋田寛吉先生の教えを胸に多くのメンバーが集まり、それぞれが自分の書を目指し、筆を握っています。

Tachikawa Blind
Ginza Space **Atte**

タチカワブラインド銀座スペース Atte(オツテ) 概要

タチカワブラインド銀座ショールーム地下1階にある文化・芸術の情報発信のための多目的スペース。会場費無料で利用可能。

所在地：東京都中央区銀座8-8-15 タチカワブラインド銀座ショールームB1F
アクセス：JR・東京メトロ銀座線「新橋」駅より徒歩5分 銀座4丁目交差点より徒歩8分
電話：03-3571-1373
開館時間：10:00～18:00 ※休館日 月・祝日(土日除く)



この資料に関する報道関係のお問い合わせ 総務部 法務広報課：稲垣、荒木
TEL:03-5484-6152 FAX:03-5484-6205 E-mail:koho@blind.co.jp
タチカワブラインド ホームページ <http://www.blind.co.jp>